



とよの 議会 だより

第157号 **リニューアル**

2026年
令和8年4月25日 発行

春の 一般会計 79億6800万円！ 予算大審査

令和8年度の
予算を審査しました



小中学校給食費 無償化



4847万6千円

高校生の通学費 補助



最大1人
バス 40,000円
電車 22,000円

【表紙に対するアンケートのお願い】



二次元コードを読み取り
簡単なアンケートにお
答えください

地域公共交通計画に基づく取組

いつまでもあると思うな路線バス 乗らないとなくないきます

お試しチケット全戸配布

1世帯当たり
阪急バス 250円×2枚
デマンドタクシー 250円×2枚



コミュニティ カーシェアリング導入支援



120万円

運転免許証自主返納者 移動支援



46万9千円

地域交通確保補助事業

廃線路線バス
定時定路線の
実証運行



800万円

阪急バス豊能西線

1600万円



運転士就職支援


174万円

デマンドタクシー運行

1150万円



上浦町長の 町政運営方針に 対する質問



町政運営方針

町政運営方針の内容

経常的な収入である一般財源がどの程度経常的な経費に充てられているかを示す経常収支比率は、96・4%と前年度より4・4ポイントの増加となりました。また、基金の取り崩しによる財政運営は続いており、基金残高の減少と財政状況の硬直化は今後も続く予想されます。

問 どのような改善策を考えているのか。基金残高は。 **答** 新たな行財政改革推進計画により、経常経費の圧縮に努めます。財政調整基金残高は、令和8年度当初予算で約11億円

となっております。

9年間の義務教育学校を通じた特色ある教育を実施するとともに、地域とつながる学校運営を進めてまいります。

問 指導体制と教職員間の連携体制を伺う。

答 今まで小学校、中学校に1名ずつ配置した校長を、一人の校長で9年一体化して運営します。校長の補佐として副校長1名と教頭2名を配置し、一貫性、継続性、発展性を大切に切れ目のない指導支援を目指します。

問 児童生徒の学力向上を目指して、一人一台のタブレットを活用したタブレットドリルを導入いたします。 **答** 今までの冊子のドリル



ルとの違いは何か。今後も、紙媒体のドリルや辞書を使っていくのか。

答 タブレットドリルは習熟度別に回答ができるもので、同じ問題が提供される紙のドリルと異なります。辞書学習は学習指導要領の教育課程に基づいて授業を行っており、今後、タブレットドリルで提供できる問題と、学習内容の進捗状況に応じて考えていきたいと思っています。

問 児童生徒への夏の猛暑・熱中症対策として、安全・快適に学校生活を送れるよう、最適な環境整備に努めてまいります。

問 どのような環境整備を考えているのか。



問 異常気象により、登下校時、屋外での体育授業時などの行動に制限をかけなければならない状況です。

答 夏場は登校時の水分補給だけで水筒が空になる場合もあり、ウォータークーラーを設置し、児童生徒が下校するときに、水筒にウォータークーラーの水分を補給することでスムーズな水分補給ができると思っています。子育て世代における子どもの発達障害や不登校支援等につきましては総合的に相談や支援を行うためにも総合支援センターを設け、母子保健・児童福祉・教育の関係する部局で緊密な連携を図りながら、

問 さらなる支援の取り組みを進めるとともに妊娠から18歳までの一体的な支援体制の構築を目指してまいります。

問 一体的な支援体制にむけた人員は。

答 総合的な責任者であるセンター長をはじめ、統括支援員・保健師・保育士・社会福祉士・家庭児童相談員、また教育部門の統括を担う教育指導主事・支援員・スクールソーシャルワーカー・心理士・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士など、現在、福祉課・健康増進課・義務教育課・こども育成課の4課に配属されている人員で対応したいと考えています。

問 整形外科は高齢者の健康、子どもたちのスポーツ活動、働く世代の生活基盤を支える重要な診療科目である。実現する政策として理解してよいか。

問 整形外科は高齢者の健康、子どもたちのスポーツ活動、働く世代の生活基盤を支える重要な診療科目である。実現する政策として理解してよいか。

答 本町と関わりのある先生からご紹介いただき、現在、他市にて整形外科医院を開業されている先生と継続してお話をさせていただいています。開業には人材、資金面、場所など準備することが多々あります。医療機関開設支援等事業として500万円の補助金を創設する予定です。これらを踏まえ、実現に取り組んでいきます。

問 豊能町出身者のUターンを促進し、移住者の増加と地域の担い手を確保するために、令和7年度に引き続き、Uターンにより転入された方を対象とした支援金制度を実施してまい

ります。

問 どのように促進していくのか。

答 広報とよの、町のホームページ、「とよの」のSNSを利用した周知も考えています。

問 本町の様々な魅力や特性、また特産品や観光資源等をフェイスブックやインスタグラムなどを効果的に活用しながら、町内外に積極的に発信してまいります。

問 現在は町内イベントの案内のみとなっている。今まで同じような話があったが発信できていない。誰がどのように発信しているかと考えているのか。

答 特産品や観光資源についても発信してまいります。現在のところ外部への委託は検討していません。内部の職員でスキルを高めて発信できればと思っています。

用途地域を第一種低層住居専用地域から第一

種低層住居専用地域に見直し、カフェや小規模店舗等の建築を可能にすることで、生活利便性の向上やにぎわいの創出に努めてまいります。

問 第二種低層住居専用地域へ変更した場合、建築可能性用途の広がり、日用品販売店など、利便性向上に資する施設が挙げられます。

答 西地区の三つの小学校の跡地活用につきましては、令和7年度に策定した学校跡地活用に關する基本方針におきまして、地域での利活用と併せて民間事業者等による利活用について検討することから、その市場性を把握し、利活用の実現可能性を幅広く検討するためのサウンディング型市場調査を実施し財政負担を含め、その実現性を検討してまいります。

問 西地域の3小学校は利活用に制限がある。

用途地域の変更など前提にしたサウンディング調査となるのか。

答 現状のままでの利活用に加え、用途地域の変更を行った場合、あるいは用途地域の制限を緩和した場合についても幅広くサウンディング調査を行う考えです。

問 地域の農林水産物や人材、技術を生かし、持続可能な6次産業化を推進してまいります。

答 6次産業といえは加工業をイメージするが、こういったものを考えているのか。

問 令和8年度は、とよのブランドの持続的な仕組みづくりとして、大阪大学との官学連携で研究を進めたいと考えています。

答 阪急バス及びデマンドタクシーのお試し乗車券を全戸配布することにより、公共交通の利

用機会を創出するとともに、公共交通の利用に対する意識醸成や利用の促進を図ってまいります。

問 対象となる路線は。

答 豊能町内の停留所で乗車または降車する便を対象としており、事業者と調整の上、詳細を決定したいと考えています。

問 東地区では、阪急バスの路線廃止等により交通空白になった地域におきまして、社会実験として定時定路線実証運行を実施し、今後の地域公共交通の在り方を検討してまいります。

問 実証運行は、東西地区を通じた本町の交通体系再構築の第一歩と位置づけているのか。

答 交通結接点である余野バス停に、東能勢線に接続する支線として位置づけて検討しています。

問 利用者数が低迷するのであれば、一旦終了し、地域に合った公共交通を

試行錯誤しながら引き続き取り組みます。

光風台駅前エスカレーター横の通路につきましては、老朽化が激しいことから、利便性の向上と現行基準に合わせるための大幅な整備を行うもので、今年度につきましては改修のための詳細設計を実施いたします。

問 現行基準との違いは。

答 階段の高さ・踏み板の幅・階段途中にある踊り場の幅・点字ブロック、また両サイドに手すりがないなど、現在のバリアフリー法の移動円滑化基準と適合していません。

問 ダイオキシン問題につきましては、長年にわたり、本町における大きな課題であり、地域の皆様をはじめ、多くの皆様にご心配とご負担をおかけしてまいりました。

このような中、余野地区の皆様はじめ多くの

皆様のご理解とご協力をいただき、昨年6月に廃棄物管理施設の設置工事に着手することができました。

問 余野地区の皆様にごどのように感謝の意を表わすのか。

答 余野地区の皆様への敬意と心からの感謝を申し上げる次第です。

施設完了と併せて顕彰の意を表する形で、例えば銘板・コメントなど設置を検討します。

質問者

- 内田 香織
- 林 和利
- 池田 忠史
- 才脇 明美
- 寺脇 直子
- 中川 敦司
- 菅野英美子
- 秋元美智子



1 月会議報告

令和8年1月22日

1号報告	専決処分の報告の件 令和7年度一般会計補正予算 (第9回)	大阪府知事選挙に要する経費です	—
1号議案	動産の取得について	義務教育学校スクールバスの取得について <契約金額> 955万9000円 <契約先> 有限会社将栄モータース	全員賛成 可決
2号議案	令和7年度一般会計補正予算 (第10回)	主な事業は、買い物券配布事業（住民一人12000円、8月1日～12月31日の5か月間利用可）物価高対応子育て生活応援事業等です	全員賛成 可決

3 月定例会議報告

令和8年3月2日～24日

報告			
2号報告	専決処分の報告の件 令和7年度一般会計補正予算 (第11回)	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査事業に要する経費です	—
条例制定			
3号議案	犯罪被害者等支援条例制定	犯罪被害者等の権利利益の保護並びに被害の軽減及び回復を図るとともに、町民が安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与するため本条例を制定するものです	全員賛成 可決
4号議案	環境基金条例制定	町が回収した資源紙類、及び廃食油等の売却により生ずる収入を、環境に関する意識の向上や環境保全に関する施策の推進に必要な経費に充てるため、基金を設置するものです	全員賛成 可決
5号議案	スクールバス運行に関する条例制定	町立とよの西学園の開校に伴い児童の通学手段として運行するスクールバスの運行を円滑に行うため、本条例を制定するものです	全員賛成 可決
6号議案	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定	こども誰でも通園制度の実施にかかる新たな基準が制定されたため、基準を定める条例を制定するものです	全員賛成 可決
25号議案	町立学校給食共同調理場設置条例制定	町内の義務教育学校及び幼稚園の給食調理等の業務を一括して行う施設として、町立学校給食共同調理場を設置するため本条例を制定するものです	全員賛成 可決
条例改正			
7号議案	職員旅費条例改正	国家公務員等の旅費に関する法律の改正に準じ、所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
8号議案	町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例改正	地方自治法の改正に伴い、規定の整備を行うものです	全員賛成 可決
9号議案	消防団員等公務災害補償条例改正	損害補償の算定の基礎となる補償基礎額等を改定するものです	全員賛成 可決

条例改正			
10号議案	国民健康保険条例改正	保険料と併せて子ども・子育て支援金を徴収することに伴い、所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
11号議案	都市公園条例改正	都市公園内を占用する際の占用料に関し、本条例で定めるため所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
12号議案	都市計画審議会条例改正	町長が任命する都市計画審議会委員について、所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
13号議案	町立学校等屋内運動場及び施設設備の使用に関する条例改正	東西地区に義務教育学校を開校することから所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
14号議案	乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準を定める条例改正	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
24号議案	介護保険条例改正	介護保険法施行令の改正に伴い、所要の改正を行うものです	全員賛成 可決
その他			
15号議案	過疎地域持続的発展計画を定めることについて	豊能町過疎地域持続的発展計画を定めるため、議会の議決を求めるものです	全員賛成 可決
令和7年度 補正予算			
16号議案	一般会計補正予算 (第12回)	戸籍事務窓口業務のシステム改修、3台目の「おでかけくん」購入費用等です	全員賛成 可決
17号議案	後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2回)	事業費確定のための財源振替です	全員賛成 可決
当初予算			
18号議案	一般会計予算		全員賛成 可決
19号議案	国民健康保険特別会計事業勘定予算		全員賛成 可決
20号議案	国民健康保険特別会計診療所施設勘定予算		全員賛成 可決
21号議案	後期高齢者医療特別会計予算		全員賛成 可決
22号議案	介護保険特別会計事業勘定予算		全員賛成 可決
23号議案	下水道事業会計予算		全員賛成 可決
議会議案			
1号議会議案	交通特別委員会の設置	地域公共交通の確保・維持、利便性の向上について調査・研究するため、委員会を設置するものです <設置目的> 交通事業者への陳情・要望 地域公共交通施策の調査・研究	全員賛成 可決
2号議会議案	一般会計予算に係る付帯決議		賛成多数 可決

3月定例会議で賛否の分かれた案件

(○：賛成 ×：反対)

件名	議決結果	西	内	林	高	池	才	中	寺	管	え	小	秋	
		美	田	和	野	田	脇	川	脇	野	な	寺	元	
		江	香	利	光	忠	明	敦	直	英	み	正	美	
			織	和	一	史	美	司	子	美	け	人	智	
				利	光	史	美	敦	直	子	い	正	子	
2号議会議案	一般会計予算に係る付帯決議	可決	×	○	○	○	○	×	○	○	○	-	×	○

* 全員賛成の件名については、紙面の都合上、省略している。

* 議長（えなみけい）は、職責により、採決に参加していない。



一般会計予算 79億6800万円

令和8年3月11日、12日の日程で予算特別委員会を開催し、令和8年度の一般会計予算案と5つの特別会計等予算案を審査しました。慎重な審査の結果、一般会計予算・特別会計等の予算すべて原案どおり可決しました。

一般会計予算

学校施設等跡地 利活用検討事業

問 学校跡地利活用を検討するためのサウンディング調査は、3校一括で業者委託することなどが、学校ごとに委託する方がそれぞれ特色ある提案がされるのではないかと、委託業者選定の際には、しっかりと実績等を確認の上選定します。

また、調査につきましては、跡地利活用に対する町の意向を伝え、それぞれの学校の提案をしていただきます。

答 令和9年度を迎える50周年に向けて、町政要覧とPR動画の作成のほか、50周年に向けての機運醸成を図るため記念のロゴマークの作成を考慮しています。

問 どのような内容を実施するのか。
答 令和9年度を迎える50周年に向けて、町政要覧とPR動画の作成のほか、50周年に向けての機運醸成を図るため記念のロゴマークの作成を考慮しています。

問 ロゴマーク作成による効果はあるのか。どのようにPRしていくのか。
答 ロゴマーク作成については、広く公募し、住民には選定にも参加していただく予定です。

また、ロゴマークは、広報誌・ホームページ・ポスターなどに使用します。なお、令和8年度には町内の活動団体にも参加していただきプレイベントを実施する予定です。

とよのんPR活動事業

問 とよのんを使ったPR活動は、回数が少なくなってきたと思うが、年に何回ぐらい実施しているのか。
答 総合政策課が直接参加しているのは、年間3、4回ですが、貸出し回数としては令和6年度で23回です。イベントなども少なくなってきていますが、今後は、SNSなども積極的に活用し、PRをしていきます。

問 予算が減額されているが、予算の内訳は。
答 阪急バスの減便によるものが大きな割合を占めています。内訳としては、阪急バス豊能西線に1600万円、デマンドタクシーに対する補助金が1150万円、東地区



地域の魅力創出事業

問 地域活性化起業者人制では、どのような起業者の活用を考えているのか。
答 起業者には、食などをメインにした企業から来ていただき、ふるさと寄附の返礼品や特産品の新規開発、またそれを使った観光などに携わっていただく予定です。

問 この補助金を交付しても、町内の営業所で働くかどうか分からない。近隣市町との連携についてはどのように考えているのか。
答 この事業は、阪急バスと京都タクシーに適用しています。京都タクシーは、ときわ台営業所に従事していただく方で1、2名確保していただいています。阪急バスについては、町内の路線では確保が難しいと思っています。

地域公共交通運転士 確保事業

問 この補助金を交付しても、町内の営業所で働くかどうか分からない。近隣市町との連携についてはどのように考えているのか。
答 この事業は、阪急バスと京都タクシーに適用しています。京都タクシーは、ときわ台営業所に従事していただく方で1、2名確保していただいています。阪急バスについては、町内の路線では確保が難しいと思っています。

問 具体的などのようなことをしているのか。
答 成年後見制度に関する講演会の費用、成年後見の申し立ての鑑定費用、実際に成年後見をしていただいている弁護士に支払う後見人報酬が主なものです。

災害情報等配信事業 (テレビプッシュ)

問 聴覚障害のある方の利用が11名ということだが、今後利用者をどのように増やすのか。
答 聴覚障害のある方93名に対し、無料利用の案内を送付しています。防災情報に限らず、魅力的な内容を増やし利用者が増えればと考えています。

また、費用は、端末台数300台まで、モバイル回線25回線までは同一費用です。

成年後見事務事業

問 具体的などのようなことをしているのか。
答 成年後見制度に関する講演会の費用、成年後見の申し立ての鑑定費用、実際に成年後見をしていただいている弁護士に支払う後見人報酬が主なものです。

また、費用は、端末台数300台まで、モバイル回線25回線までは同一費用です。

予算特別委員会

鉄道安全輸送設備等整備事業

問 能勢電鉄が行う安全確保のための設備更新に国と連携して補助を行うとのことだが、設備更新の内容と豊能町の負担割合は。

答 能勢電鉄が令和7年に地域鉄道になったことで、令和8年度から12年度まで国の支援が受けられるようになりました。

この事業は、国の補助と協調する形で町も補助するものですが、総事業費に対して国が3分の1、能勢電鉄が3分の1、残りの3分の1を関係する府県と市町で負担することになります。

障害者自立支援事業（補助事業）

問 予算が増加しているが、利用者数の増加によるものか。

答 障害者宅にヘルパーが訪問して、入浴・排せつ・食事等の介護をする居宅介護サービス利用者

重度精神障害者や重度肢体不自由者へのサービス利用者数、利用時間が増加傾向にあるため増額としています。

ふるさと寄附促進事業

問 ふるさと寄附については、近年赤字になっており、これまでと同じことをしていても状況は変わらないと思うが、どのように考えているのか。

答 令和7年度においては、返礼品を増やす取組を行っています。

今後も農業体験などの体験型の返礼品なども増やし寄附が増えるような取組を進めていきます。

学校教育充実事業

問 学校教育充実事業の小事業7つのうち、6事業は前年度より減額となっている。学校の統合が影響していると思うが、

豊能町の学力が低下している中で、予算措置をして対策は取らないのか。

答 減額の理由としては、学校再編に伴う教職員研修の見直しによるものです。教職員の研修については、豊能地区の研修の活用や教職員が担当教科以外の授業を見学する研修を行うなど、予算には出していない取組をしています。また、とよのチャレンジを見直し、タブレットドリルを導入することで学力の向上を図っていきたくと考えています。

通学路等交通安全整備事業

問 とよの西学園の通学路の安全対策は。

答 通学路交通安全プログラムより、歩道整備の要望がありました。

内容は、阪急オアシスとふれあい広場の間の歩道約80メートルについて、横断防止柵の設置及び舗装の全面打ち替えを予定しています。

（全員賛成 可決）

特別会計予算

国民健康保険特別会計事業勘定予算

問 国民健康保険料から子ども・子育て支援金を徴収される加入者は。

答 全加入者が対象になるため、令和8年2月末で3617人となります。

問 高額療養費給付件数、給付額の推移は。

答 被保険者数は減少傾向にありますが、高額療養費の給付金は、1人当りの医療費が高額になるケースが多く、増加傾向にあります。

令和6年度の実績では4596件になります。

（全員賛成 可決）

国民健康保険特別会計診療施設勘定予算

後期高齢者医療特別会計予算

問 後期高齢者医療広域連合への納付金が昨年度より増加しているが、

答 増加要因については、

2年に1度の保険料の見直しにより約1億円、新たに創設された子ども・子育て支援納付金により1600万円がそれぞれ増額になります。

（全員賛成 可決）

介護保険特別会計事業勘定予算

問 新たに地域包括支援センターの運営業務を委託することだが、実施場所、運営人数は。

答 生き生き老人デイサービスセンターの場所を事務所として利用し、職員数は5人で運営する予定です。

（全員賛成 可決）

下水道事業会計予算

（全員賛成 可決）

予算特別委員会

委員長 池田 忠史
副委員長 寺脇 直子
委員 内田 香織
委員 林 和利
委員 才脇 明美
委員 秋元美智子

一般会計予算に係る

付帯決議

令和8年度一般会計予算は可決された。町の将来を左右する重要事業や、これまで予算を認めてきたにもかかわらず進捗が不十分な事業については、左記記載の検討・実施を求めらる。

ルや指定管理者募集において応募が1者なる事例が見受けられ、比較検討の確保に課題がある。

一定の費用を要しても多くの事業者の参画を促すことが重要であり、複数の視点からの検討により新たなニーズや魅力の発掘が期待される。

よって、調査は複数者で実施し、町の考え方や方向性を十分に示しながら事業を推進することを求める。

「学校施設等跡地利用 検討事業」について

旧小学校跡地の利活用は、町の将来に大きく影響する重要課題である。しかし近年、プロポーザ

「子ども・高齢者見守り事業」について

本事業は継続事業であるが、見守りタグの配付が十分に進んでおらず、予算上の位置づけも不明な取組はスタートした段階であり、その効果や課題を見極めながら充実させていくべきであると考えている。現時点で具体性が十分でないことのみをもち、直ちに方向性を限定することは、教育現場の柔軟な運営や創意工

「こよの東学園とこよの西学園運営事業」について

義務教育学校としての経費が初めて計上されたが、内容は従来事業が中心で、特色ある新たな取組や具体性に欠けている。夫の余地を狭めるおそれがあると考えている。

反対 小寺正人

こよの東学園、こよの西学園が義務教育学校として開校するが、同時に地域とともにコミュニティ・スクールとしても

学力向上施策についても従来の枠を出していない。

全国的に一定規模の学校環境整備が進む中、本町は少人数校を維持する選択をしており、その意義を明確にする特色ある教育が不可欠である。

東西の学校に差異が見られない現状では、その意義は十分とは言えない。通いたいと思われる魅力ある学校づくりにむけて正に今が正念場である。具体的かつ実効性のある取組を早急に構築することを強く求める。

以上、決議する。

令和8年3月24日

豊能町議会

発足するので学校運営協議会が存在する。

学校教育に関しては、政治が過度に口出しすることは避けるべきであり、学校運営協議会が主体的に関与すべき問題であると考えている。

反対 才脇明美

義務教育学校として「特色ある新たな取組や具体性に欠けている」と指摘されているが、新た

大阪広域水道企業団議会 2月定例会

2月13日(金)

<主な議案>

令和8年度 水道事業会計予算・工業用水道事業会計予算など。
(全議案可決)

<一般質問>府域一水道の実現にむけた取組について質問がありました。

(問) 大阪市にとって参画するメリットは。

(答) 18年間で221億円の効果があります。

★豊能町議会は、上浦町長に「他市町村の首長とも問題意識を共有し、大阪市に参画を働きかけていただくよう求める提言」を提出しています。府域一水道は、大阪市が参画しなければ、効果は低く、豊能町の水道料金も下がりません。今後も引き続き、府域一水道の実現に向け、働きかけていきます。



総務建設 常任委員会



3月9日開会
委員6名全員出席

環境基金条例制定

問 資源紙類及び廃食油等の売却益により環境に

関する意識の向上、施策を推進することのだが、今後、住民の協力を得て事業を進めるためにどのような啓発を行っていくのか。

答 ごみカレンダーに「1キロ当たり30円の収入につながります」と掲載して、今後も、町の収入になることや環境にもやさしいなど、引き続き住民に広くPRしていければと考えています。

(全員賛成 可決)

職員旅費条例改正

問 宿泊費は、国に合わせ都道府県単位で上限を設けることのだが、現行の宿泊費で実際の金額と差があり困ったことがあるのか。

答 宿泊費が高騰しており、特に東京での宿泊の際、出張先の会場から遠く離れないと宿が取れないことがあります。

(全員賛成 可決)

都市公園条例改正

問 公園の占用料について、道路占用条例を準用するとなっているが、公園と道路では施設の性格が異なると思う。なぜ準用するのか。

答 道路と緑地や公園は近接しており、同じような条件下で占用料が変わると混乱が生じる恐れがあるためです。

(全員賛成 可決)

過疎地域持続的発展計画を定めることについて

(関係部分のみ)

問 人材育成のことが書かれているが、過疎債を使って何を期待しているのか。

答 地域活性化起業者制度など、過疎指定を受けるところによって活用できる国の交付金を利用したいということで記載しています。

(全員賛成 可決)

一般会計補正予算 (第12回関係部分)

問 シルバー人材センター支援事業における貸付金は、近年不用になっているが、安定的な経営となっているということか。

答 シルバー人材センターの経営状況は、令和6年度の実績で黒字が出るなど安定しており、貸付金は、この2年間利用されています。

(全員賛成 可決)

福祉教育 常任委員会



3月10日開会
委員6名全員出席

スクールバス運行に関する条例制定

問 スクールバス利用対象の新光風台在住の1、2年生以外に、障害のある児童など利用することはできないのか。

答 今回は新光風台在住の1、2年生を対象としています。障害のある児童を利用対象とする場合、町全体で検討することに象としています。

問 スクールバスの乗降場所の安全対策、運行時の見守り体制や、事故発生時の対応はどのように考えているのか。

答 乗降場所については、

阪急バス、大阪府警、陸運局と協議し、阪急バスの停留所の使用を予定しています。スクールバスの運行については、ドライバー1名、添乗員1名を予定しています。

添乗員はスマホで出席状況を確認することや、有事の際は学校、警察、救急に連絡する体制を取り、リスク管理を行います。

(全員賛成 可決)

特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定

問 今回、ふたば園で実施するが、すきっぷの利用も可能なのか。

答 こども誰でも通園制度をふたば園で実施するにあたり、すきっぷについても10時間までは300円に改正し、ふたば園と同額にしています。2つの施設を利用することは可能ですが、すきっぷの一時預かりは、1月10時間を超えると、1

時間あたり800円になります。

(全員賛成 可決)

一般会計補正予算 (第12回関係部分)

問 おでかけくんの3台目を購入する理由は。また購入による運転手の確保はできるのか。

答 予約が取れない状況や東地区と西地区の配車の調整が難しい状況を改善するため購入するものです。運転手の確保については、4月から数名採用されたことから充足しています。

(全員賛成 可決)



小中一貫義務教育学校について



池田 忠史



朝の見守り体制について

問 共働き家庭で、子どもより両親の方が早く出勤する場所がある。留守家庭児童育成室を朝にも開くなど、朝早くからの子どもの見守り対応はできないのか。

答 課題となっていますが、現在は認識してはいますが、現在のところ実施していません。

留守家庭児童育成室の場所について

問 ことよの西学園では校



4月に開校することよの西学園

舎内の教室の一部を利用する。ことよの東学園は以前から利用の施設となる。ことよの東学園でも校舎内の教室の一部を利用できないのか。

答 当初の計画では、中学校グラウンドに建設する予定でしたが、令和11年4月に小学校校舎に移転する予定のため、校舎内に教室の余裕がなく、現在の場所での利用を考えています。

問 小学校に移転後は教室を確保するのか、現在の建物の建て替えを考慮するのか。

答 移転の段階で教室数等を鑑みて、検討していきます。

今後のPTAのありかたについて

問 東西の学園ともにPTAがなくなり、今後は学校運営協議会がその役割を担うと聞いている。運営協議会には予算がないので事業にかかわる予算の一部を町で補助してはどうか。

答 事務費等は予算計上しています。活動費については今後の課題であると認識しています。

民営化で保育料完全無償化の実現を



小寺 正人



ことよの園の民営化で保育料の完全無償化を

問 昨年12月議会でもども園を民営化すれば、1億1200万円の費用が圧縮できる。またゼロ歳児から2歳児の保育料を無償化するためには、1620万円の財源が必要であると答弁があった。東京都では、昨年9月にゼロ歳児から2歳児までの保育料を無償化している。2月には大阪市でも無償化実施に前向きなTV放映された。



こども園の民営化と無償化を

財政力のある自治体が、

次々に保育料無償化に踏み切ることが予想される。財政力の弱い豊能町にとっては大きな負担を伴うが、合計特殊出生率が0・84のワーストからの脱却、出生率アップ、人口増と町の活性化につながる有効な政策であると考ええるが。

問 現在計画している西地区の公私連携幼保連携型認定こども園の運営事業費の効果額が保育料無償化に必要な費用を上回っているのか、計算上では対応は可能と考えます。

答 豊能町経常収支比率は、96・4%なのでどのよう

に推移していくのかなどを考えながら、検討していきたいと思っています。

住民の暮らしを守る



秋元 美智子



万が一に備えて
早急に設置を

問 豊能町は、国の法律に基づいて災害直接犠牲者の遺族に最大500万円の弔慰金を支給する条例を制定している。
しかし、避難先で過労や強いストレス、持病の悪化や病気発症などによって死亡した場合、災害関連死か、どうか判断する認定審査会を設置していない。一年前、万が一に備えて、早急に設置するよう求めた。



ふれあい広場の活用を

その後、大阪府など各関係者と協議されたのか。

答 遺族救済の観点から審査会設置は重要と認識していますが、一方で、他の自治体との不均衡や公平性を考慮する必要があり、まだ具体的な協議には入っていません。

教職員の駐車場

ふれあい広場の活用を

問 とよの西学園から東ときわ台小学校まで約1

キロある。学園教師ら関係者の駐車場として、ふれあい広場を一時的に活用できないか。

答 令和11年度の西地区

の認定ことも園の開園にむけて、現在、9年度から第2総合駐車場および公園を敷地として整備する予定で法人と協議しています。

その間、住民の方々の駐車場が公民館前の駐車場だけになるため、ふれあい広場を代替活用する方向で考えています。

ふれあい広場の活用については公共施設再編のなかで検討していく必要があり、教職員の方々は、暫定的に東ときわ台小学校の駐車場利用をお願いしています。

教育の質向上と環境整備



さいわき 明美



職員の働き方改革とメンタルヘルス対策

問 業務改善を求める指導を行なった側がパワーハラとなれば、組織は萎縮する。業務上必要な指導とパワーハラスメントの線引きについて伺う。
答 社会人としてのマナーの欠如、服装の乱れ、業務上のミスなどを厳しく注意する、また、成長を促す目的で業務を任せ、これは本人への育成にも関係します。そのような言動はハラスメント

に該当しない部下への、指導・発言の例示として挙げられます。

問 電話対応に起因するトラブルや精神的負担が職員個人の大きな不安を抱えている。対応の透明性確保と職員の精神的負担軽減の観点から、電話録音システムの導入を提案するが。

答 費用対効果等、情報収集に努めて今後の検討課題とします。

東能勢小中学校の教育活動の評価と情報発信

問 大阪府主催のSDG Sジュニアフォーラムで

金賞を獲得した。この成果を町全体の教育に向け、どのように評価しているか。

答 小中一貫校という教育環境の中で、子どもたちの挑戦する姿勢、発信する力、協働性など、これからの社会を生きる子どもたちに必要な資質・能力が育成されていると認識しています。

問 金賞受賞を含めて学校の魅力を懸垂幕で発信してはどうか。

答 予算の兼ね合いがありますが、前向きに検討していきます。



横断幕は現場で既に準備が進んでいた

スマートシティ事業のその後



すがの えみこ



ハニタスの車両

問 4台の車両、今後どのように利用するのか。

答 路線バスが廃線となった地域で、定時定路線運行の実証運行での利用を検討・コミュニティカーシェアリングのテスト運行・令和8年4月に開校の義務教育学校にそれぞれ1台ずつ配置する予定にしています。

光風台中央公園

問 放課後に子ども達が

楽しくスケートボードをしたり、夕方、犬の散歩で集合したりしている。みんなが集うようなベンチの設置をしてはどうか。

未入金について

問 裁判のこともあるがどのような状況か。

答 寄附金1億9518万1000円のうち1億3518万1000円が未入金になっています。議会からの提言書で、

寄附金が入金されるような法的手段を持って塩川前町長の責任を明らかにするよう求められてきたところです。

町としては、直ちに塩川前町長の責任を問うことは難しいと判断し、令和7年7月1日付で、寄附を申し出ていた株式会社OZ1に対し書面による贈与契約の成立を前提として、支払いを求める訴訟を起こしました。弁論準備手続が進められていて、原告、被告がそれぞれ主張を繰り返しているところです。



多世代が安心して利用できる公園に

要求実現について



たかの ひかる



人口減少対策

問 町の人口が減少しているが、どんな対策を講じているのか。

答 住民主役のまちをつくり出す人づくりを目標とし、幸福度が高い町を目指し、人口減少を食い止めるための子育て施策や、定住・移住促進などに取り組みます。

給食費の無償化

問 小・中学校における給食費の無償化を求める。

答 すでに実施している中学校給食の無償化に加え、小学校給食の無償化も当初予算に計上しています。

問 公共交通の充実について

答 阪急バスの路線廃止や減便で不便になったという声をたくさん聞く。阪急バスに支援金の支払いをしているのに、路線の廃止や減便が行われているようだが、この対策は。

答 利用促進に対しては、令和8年度の当初予算で阪急バス・デマンドタク



デマンド乗合タクシー

事前に予約の電話をして利用できる乗合タクシーです。氏名、利用する時間、乗換場所、人数を伝えてください。帰りの便も一緒に予約しておく便利です。

デマンドタクシー

シーの利用の機会を創出します。

補聴器購入助成について

問 12月の議会で、私の一般質問の結果、補聴器購入補助について、今年度中に調査を行うとの答弁があったが、補聴器購入補助に関して調査を実施したのか。その結果は出ているのか。

答 この3月中に調査をする準備をしています。調査の結果は、6月議会には報告できる見込みです。

子どもたちのために できること



内田 かおり



中学校のクラブ活動の
地域移行について

問 有能な人材のいる本町において、指導者資格保有者はいても、少子化でクラブチームが成り立たない、小学校統合で練習する場所が今後なくなるなどの理由から、団体が解散している。

解散してしまつたら部活動の地域移行しようと思つた時には、お願いする団体が無い。

地域の方に活動できる場所の提供や、地域ク

ブ化までの基本的なガイドラインなどを示す必要があるのではないかと地域移行に協力してもらえそうな団体への周知はしているのか。

答 部活動の地域移行につきましては、現在どういう形でできるか、模索しているところです。社会教育団体として学校開放、学校の施設を利用して地域の中で活動している団体が多数ありますので、まずその団体にアンケートを実施し、回答を集計しているところです。今後それを参考に団体と

の協議を含めて、考えていきたいと思っています。

問 近隣のどつろみの森学園と、とよの東学園、西学園、3校の部活動の場を一緒にすることはできないのか。

答 どつろみの森学園は、みのお地域クラブ活動という形で実施して、どつろみの森学園を活動場所としている団体も複数あり、とよの東学園、西学園との間にちょうど挟まれる形での地理的な要因も生かして、今後箕面市とは協議をしたいと考えます。



3校で一緒にクラブ活動を

起債を活用した財政負担について



寺脇 なお子



過疎債等を活用した
財政負担について

問 老朽化した公共施設を現状維持・更新した場合に見込まれる維持管理費と比較し、起債を活用した施設の統廃合・集約化は、中長期の財政負担がどの程度軽減されるのか。

答 公共施設を現状維持した整備費用は、維持修繕したものを除いて、年間約9.6億円となりま



再発防止に向けた条例制定を

円削減され、約9.6億円から5.8億円まで約40%削減が見込めると試算しています。公共施設再編等による学校以外にも含め、全て計画どおりに進むと4.4億円削減され、約5.2億円まで削減可能と試算しています。

問 有利な起債制度があるとして今後事業規模が拡大しないか。

答 過疎債は100%充当で、70%交付税措置がある有利な起債でありますが、多額に発行すると町の負担も大きくなると意識しています。

問 空き家・空き地の条例制定について

問 生活被害が明らかなき家に対し、どのように取り組んでいくのか。

答 空家対策特別措置法や行政代執行法に基づき段階的に対応していくこととなります。

問 空き家、空き地の再発防止を目的とした条例制定について伺う。

答 条例制定には、しばらく時間を要します。

問 希望ヶ丘の空き地の現場確認後の進捗状況は。

答 3月10日に行政代執行を予定しています。

財政の健全化と将来のリスク管理



西 みえ



過疎債活用リスク

問 資材高騰や円安の影響により、事業費が増大し、当初の計画よりも発行額が膨らむリスクをどのように捉えているのか。

答 全国的に建築資材の値上がりや、労務費の上昇により、建築費の高騰が続いています。

全国各地で公共施設や学校施設などの整備計画に遅れや、費用の大幅な上昇が生じています。施設等の整備年度は地

方債の借入れにより、財政負担を抑えることはできますが、後年度に多額の元利償還金の返済が発生する可能性もあることから、事業規模を精査の上、本町の行財政の規模に見合う整備事業を進めていく必要があると考えています。

将来負担の管理

問 過疎債により整備した施設が、将来の維持管理費を増大させ、財政を圧迫する懸念はないのか。

答 公共施設を全て維

持した場合、年間約9・6億円の費用がかかります。学校再編やその他の再編計画が全て進めば、合計で4・4億円の削減効果を見込んでいます。今後も過度な財政負担にならないよう、進行管理を徹底していきたいと考えています。

資材高騰の影響



止まらない資材高騰の波

安心・安全・快適な豊能町の暮らしを



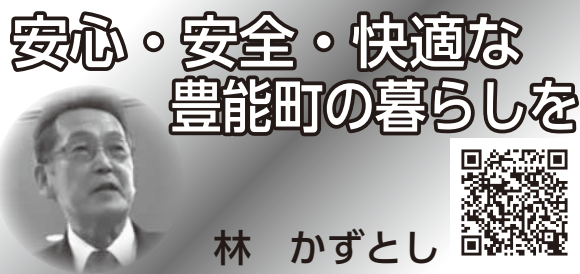
林 かずとし



防災備蓄品・資機材の整備状況について

問 町内の指定避難所における現在の備蓄品（食料、飲料水、簡易トイレ等）の管理体制はどうなっているか。

答 「豊能町地域防災計画」に基づき、計画的な備蓄の推進と適切な維持管理に努めているところです。現在、飲料水や食料、また簡易トイレ等の避難生活に不可欠な物資については、大阪府と連携し想定される避難者数



地域の歩道・計画的な補修で安全確保

に応じた必要量を確保しています。

地域包括ケアを加速・ハニタスで移動支援を

問 ハニタスと医療機関、公共施設、商業施設との連携強化が必要と考えるか。

答 ハニタスの車両を利用した交通施策は、令和7年4月に阪急バスが廃線となった地域に定時定路線の実証運行として畑・寺田・牧・野間口・余野を想定しており、また、コミュニティカーシェアリングのテスト運行を令和8年度に行い、

外出支援、地域活動の運行を考えている団体等があれば、町としても支援を考えています。

新光風台の歩道・計画的な補修で安全確保を

問 タイルの剥がれや街路樹の根上がり段差が散見されるが、どのように補修を進めるのか。

答 「歩道舗装の個別施設計画」に基づき、計画的に歩道の更新を行ってまいります。街路樹の根上がりによる対応は、通行に支障があると判断した箇所は、随時対処していく予定です。

問 とよの西学園では、体育館を整備するとのことですが、

答 学校の授業では、体育館の空調を活用していますが、学校開放団体については、今のところ、まだ使用いただけない状況です。

問 東能勢中学校の体育館には、空調設備が設置されているが、一般の方が学校の体育館を利用する場合、この空調は活用できるのか。

答 プリペイド式の機器を設置できるような工事をしていきます。今後、使用料を定めていき、学校開放団体の方々にも有料で利用できるように考えていきます。

一般団体にも体育館の空調の利用を



中川 あつし



問 「認知症不安ゼロの活用」

まち」を目指す愛知県大府市では、認知症ヘルプマークを発行している。認知症の方が、このマークを身に付けることで、周囲の人が気軽に手を差し伸べられるようにしている。豊能町でも導入してはどうか。

答 このマークを活用するかどうかについては、ご家族の安心感だけではなく、身に付けるご本人の気持ちにも配慮する必要があり、現在のところ、導入について考えていません。

空調設備が整い、これでも東西の学園とも空調が使えるようになる。東京都羽村市には、学校施設利用の団体が、体育館の空調設備を有料で利用できる制度がある。豊能町でも実施してはどうか。



認知症ヘルプマーク（愛知県大府市）

◆豆辞典◆

6号議案 **「こども誰でも通園制度」**

保育所などに通っていない0歳6か月から満3歳未満の子どもが、保護者の就労状況にかかわらず、月一定時間まで認定こども園等で利用できる制度です。

豊能町では、認定こども園「ふたば園」で実施します。またこれに伴いすきっぷでは、一時預かり事業の利用料の見直しが行われます。

1号議会議案

交通特別委員会の設置

委員長	池田 忠史
副委員長	林 和利
委員	西 美江
	内田 香織
	高野 光一
	才脇 明美

猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会 第1回定例会 2月13日（金）

<主な議案>

- 令和8年度の当初予算
 - 総 額：24億8747万6000円
 - 豊能町の負担金：1億6329万2000円（負担金全体の8%）（全員賛成 可決）



豊能郡環境施設組合議会 第1回定例会 2月26日（木）

<主な議案>

- 令和8年度の当初予算 9799万1000円となり、前年度比 67.7% 減となりました。主な要因はダイオキシン対策費の減少によるものです。

<新規・増額経費>

- ・廃棄物管理施設設置工事（追加分）4500万円
- ・水質検査費用 180万円

（全員賛成 可決）

議会タウンミーティング

～新しいまちづくりにむけて～

議会
報告会
ご案内

令和8年5月24日(日)

西公民館 (大会議室) 9:30~11:30
中央公民館 (大会議室) 13:30~15:30

★3月定例会議 令和8年度予算の報告
★ワークショップ
(SOUNDカード™を使って…)

多くの住民の皆さまに
ご参加いただきますよう
お願い申し上げます

「議会だより」だけでは伝えきれない



花嫁行列
高山右近夫妻



スマートフォンで手軽に
「議会だより」を読んで
いただけます



マチイロホームページ

4月4日(土) 雨天のため、東ときわ台自治会館で開催
右近役、志野役は大阪市内の方が応募して参加

インターネットによるライブ・録画配信



豊能町議会では、本会議・一般質問・常任委員会・議会運営委員会・特別委員会もインターネットによるライブ・録画配信をしています。

令和8年6月 定例会議予定

6月1日(月) 9:30~ 定例会議開会
6月2日(火) 9:30~ 一般質問
6月3日(水) 9:30~ 一般質問

編集後記

新年度を迎え、新しく東・西に小中一貫義務教育学校が開校しました。子どもたちが安心して学び、健やかに成長できることを願っています。

さて、北海道鷹栖町では、町議会議員選挙で3期連続の無投票に「議会への無関心さに危機感を感じた」とのことで広報に工夫を重ねておられます。その結果、16年ぶりに選挙が行われたようです。今回、少しマネをさせていただき、表紙を作ってみました。議会に関心を持っていたかのように今後もがんばります。(菅野)

広報特別委員会

委員長 菅野英美子
副委員長 秋元美智子
委員 西 美江
内田 香織
林 和利
高野 光一

この議会だよりは再生紙を使用しています。

大阪府豊能町 議会だより

第157号 令和8年4月25日

この広報誌は、議員6名で延べ5日間編集作業を行い、8,700部作成。1部あたりの単価は20.89円、配達に12円かかっています。16